

SSH活動報告

探究活動・課題研究の成果を英語で発表(7月9日～10日／新潟県新発田市)

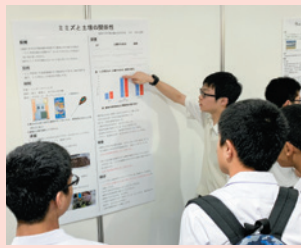


3年2組 柴田 愛海

今回、普通クラスの代表として初めてSSH活動に参加しました。初めてのことでとても大変で、英語で伝える難しさなど、自分に足りないものが嫌というほど目に見えるものでした。伝えたいことが相手に伝えられないむず痒さや悔しさは、今後の成長においてとても大きなバネになると思っています。マレーシアから来た学生さんとも写真を撮り合ったり、お互いの学校のことを話したりと、十分に交流することができました。

基礎的な発音であったり、パワーポイントの作成の仕方などを1から教えてくださったネイティブの先生方、諸事情の際にも迅速に対応してくださった担任の先生方に、感謝の意を込めながら素晴らしい体験をすることができたことを嬉しく思います。機会があるのであれば、もっと英語力をつけた上でまた参加したいと強く思います。ご飯も美味しく、人も優しく、歴史ある新発田の街を新発見することもできた、とても充実した1泊2日でした。

海外校との共同研究についてプレゼンテーションを披露(7月13日／名古屋市)



3年10組 木田 遼世

私は今回、自分のSSH活動で初となる校外での発表をしてきました。場所は名城大学天白キャンパスです。そこでは東海フェスタという、東海地区を中心としたSSH指定校の生徒たちによる研究の成果などの発表会が行われました。自分はこのイベントで、今までやってきた発表会とは違う意見を聞くことができました。たとえば、今までは1つの材料を使うのではなくさまざまな材料を使った方がよいという意見が多かったのに対して、1つの材料に執着した方がその材料についてのデータがたくさん取れるから、結果がより正確になるという意見を聞くことができました。確かにこの意見の方が研究をする上ではよいかもしれないと考えようになったとともに、住んでいる地方によってはまったく考え方が違うのだと実感しました。

私は外国との共同研究もしているため、この経験を生かしながら研究を進めていきたいと思っています。

科学技術の発展と地域貢献に関するシンポジウムに出席(7月14日／新潟市)

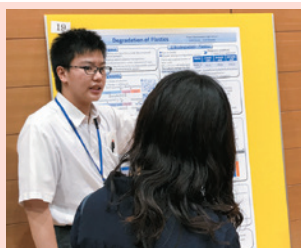


3年8組 田島 寧々

私たちは新潟ユニゾンプラザで行われた江風グローバルシンポジウムに参加してきました。会場にはSSHに指定されている学校の生徒や先生、大学の教授・研究者などさまざまな人たちがいて、普段では学べないことがたくさん学べました。

私が参加したパネルディスカッションでは、当日に出されたお題について討論しました。あらかじめ文章を用意して読むのではなく、そのとき思ったことをすぐに言わなくてはならないので、常に頭の中で話を整理するのがとても大変でした。他校の生徒の“将来の夢”を聞いていると、ただ「○○になりたい」ではなく、「今××のような研究をしているから□□に貢献できるような○○になりたい」と、日本の未来を考えている人が多く、感銘を受けました。私も今、探究活動ⅡでAIが発達する未来を調べているので、調べて発表して終わりではなく、その先まで考えていきたいと思いました。

国内外の高校生と意見を交わすフォーラム・カンファレンスに参加(7月20日～21日／福井県大飯郡おおい町ほか)



3年10組 澤田 強希

今回、2つの発表会において口頭発表とポスター発表をさせていただきました。これらを通じて、改めて「第三者による知見」が大事だと痛感させられました。というのも、主催校の先生方から研究に対する考え方が変わるようなことや助言を多くいただいたからです。無論、本校の先生方もいろいろと丁寧に教えてくださいますが、どうしても同じ立ち位置で研究を行っている、良くも悪くもある程度の方向性が定まっています。その中で、その方向とは異なる意見をいただけることは非常に良い機会であり、研究以外にも応用ができると考えています。

また、さまざまな国や地域の人が集まる中で、各々が英語、日本語を話していると、同じ言語であっても違いが際立ったり地域ごとの特徴があり、そのような交流を経験できたことも嬉しく思います。最後になりますが、今回の発表会参加に際してご協力くださった方々に深く感謝申し上げます。ありがとうございました。

SSH活動速報

7月 1日	公共科学演習	理科班による台風とハリケーンに関するプレゼンテーションの実施
7月 1日	課題実験	基礎実験(放射線データのまとめ)の実施
7月 5日	アカデミックプレゼンテーションⅡ	Debate 3
7月 5日	公共科学演習	理科教員による台風とハリケーンに関するワークショップの実施
7月 6日～	サイエンス基礎	国語表現演習「名づけに関するミニ課題研究」の実施(全5回)
7月 8日～	課題実験	個別実験の開始(全16回)
7月 12日	アカデミックプレゼンテーションⅡ	Debate 4
7月 12日	公共科学演習	地理歴史、公民班による技術発展と争いに関するプレゼンテーションの実施
7月 16日～	企業連携	コスモエネルギー開発(株)他7か所の訪問(全8日間)
7月 17日	公共科学演習	地理歴史、公民科教員による技術発展と争いに関するワークショップの実施
7月 22日～	科学体験学習旅行	核融合科学研究所(岐阜県土岐市)他4か所の訪問(全3日間)
8月 5日～	課題実験	海洋調査研修船「望星丸」での採集・観測実習の実施(環境分野選択者のみ:全3日間)
8月 29日～	サイエンス基礎	科学体験学習旅行の成果に関するプレゼンテーションの実施(全2回)